

## 平成 25 年度 身体障害者施設協会 日中活動支援委員会 報告書

- 活動目的 : 各市町村、各事業所の状況報告及び情報共有  
: 施設見学を兼ねた委員会の実施  
: 委員会の使命、役割等の更なる確立  
: 他事業所との円滑な連携を目指した名簿作成及び交流  
: 共通する課題への研修及び検討会議

第 1 回 平成 25 年 6 月 5 日 (水) 14 : 00 ~ 17 : 30 神奈川県社会福祉会館

- ・ 新年度役員紹介
  - ・ 本年度の活動計画と日程調整
  - ・ 通所事業所としての共通議題の検討  
(日中活動、課題、相談支援事業との関係性、困難事例等)
- 【 7 事業所 7 名の参加 】

第 2 回 平成 25 年 8 月 20 日 (金) 14 : 00 ~ 18 : 00 翔の会 第二湘南鬼瓦

- ・ 施設見学、質疑応答
  - ・ 各事業所の事業展開の確認
- 【 6 事業所 6 名の参加 】

第 3 回 平成 25 年 10 月 25 日 (金) 14 : 00 ~ 18 : 00 障害者総合支援施設アガペセンター

- ・ 施設見学、質疑応答
  - ・ 各事業所における支援サービスについて
  - ・ 各事業所における日中活動
- 【 8 事業所 8 名の参加 】

第 4 回 平成 26 年 3 月 19 日 (水) 14 : 00 ~ 17 : 30 神奈川県社会福祉会館

- ・ 予算執行の確認
  - ・ 25 年度のまとめと 26 年度の展望について
  - ・ 個別支援計画について
- 【 5 事業所 5 名の参加 】

まとめ

- ・ サービス管理責任者や部署内において中核となる職員が中心の委員会で、各事業所における直近の課題や懸念事項を検討することが出来た。
- ・ 抱えている課題や悩みに相違はなく、共感も出来たし、対応策を検討することも出来た。
- ・ 各事業所間における関係作りをしたことにより、課題等を電話で確認することも出来た。
- ・ 通所事業所の職員という同じ立場から、地域福祉の向上という広い視点を持つことを意識している。
- ・ 26 年度は情報交換と情報共有を中心に、困難事例の検討や支援マニュアルのような形に残るものの作製も検討している。

日中活動支援委員会委員長 ソーレ平塚ケアセンター 加藤尚通